



とうきょう 東京セントポールライオンズクラブ しょう 賞

ハン・ヒョンジュンさん (経済学部) 「文化は個性です」

スピーチコンテストは、アドバイザーさんと交流し、自分の日本語力を発揮できる素晴らしい機会となりました。来年は皆さんも是非参加してください！！
写真：(左) アドバイザーの齋藤 圭さん (文学部) ・(右) ハンさん



2016年6月25日に「第5回立教大学留学生による日本語スピーチコンテスト～東京セントポールライオンズクラブ杯～」が行われ、初級・中級・上級の23人の出場者が、スピーチを行いました。今年も立教大学の学生がスピーチアドバイザーや実行委員として参加し、学生みんなで作るスピーチコンテストとなりました。


賞状のリスト:

- 東京セントポールライオンズクラブ賞
ハン・ヒョンジュンさん 「文化は個性です」
- 日本語教育センター賞 (初級)
フレッド・ヴィサヤ・ジュニアさん 「私の夢」
- 日本語教育センター賞 (中級)
ゴ・イリンさん 「努力の種」
- 日本語教育センター賞 (上級)
リ・ナさん 「日本にいる多言語話者の役割」
- 校友会レディスクラブ賞
ヘティシ・ポーラ・シュテファニーさん 「とうきょうジレンマ」
- 敢闘賞
エン・ジャクシンさん "A dream of flying"
- 特別賞
オリバー・ブレンダン・キーンさん 「オリバーの Speech」



スピーチコンテスト実行委員長：
大野綾香さん
(異文化コミュニケーション学部4年)

4年連続この会に携わりましたが、今回は委員長としてまとめ役を担いました。学生同士、信頼関係を築きながら、スピーチコンテストの運営をすることができました。留学生のスピーチには、留学生とアドバイザー、みんなの想いがあふれていてよかったです。





かんこうがくぶ
観光学部
パク ダハムさん

だいがくせい にほんご りゅうがくせい だいがく がくしゅう ひつよう にほんご しゅうとく じゅぎょう
大学生の日本語A は、留学生が大学における学習に必要な日本語スキルを習得できる授業だと
おもいます。この授業で何よりも重要なのは、まず、授業前には予習やプレゼンテーションのリハー
サルをすること、また、先生から教えていただいた重要なコツを参考にすること、さらに復習の時に
は、自分のプレゼンテーションについての学生間評価シートや先生のアドバイスを参考に、自分の
いいところはさらに活かし、自分の苦手なところは見直すことだと思います。



ぶんがくぶ
文学部
コウ テンギョウさん

だいがくせい にほんご わたし りゅうがくせい か かた つく かた だいがく ひつよう
大学生の日本語B は、私たち留学生がレポートの書き方やレジュメの作り方など大学で必要
な日本語能力を身につけるために行われる授業です。授業では、まず一つテーマの文章を読
み、グループでディスカッションをして読解問題の答え合わせをします。次に、同じテーマの文章
が配られるので、そのレジュメを作って、内容を紹介します。最後に、1600字のレポートを
提出します。この授業で学んだことは私の勉強に大変役に立ちました。



じゅぎょう 授業レポート



クラスでどんなことを勉強しているか
留学生のみさんに聞いてみました。



けいらいがくぶ
経営学部
マイケル コフランさん

にほんごえんしゅう にほん しやうせつ しよ かんが いけん こうかん はな あ じゅぎょう
日本語演習3 は、日本の小説・詩を読んだり考えたり、意見を交換して話し合ったりする授業
です。そして、自分で俳句・川柳も作ります。昔の詩の文法・表現が難しくて大変だと思う学生
もいるかもしれませんが、先生が小説・詩の難しい文を説明してくださるので、いい勉強になる
と思います。国によって価値観が異なるので、それぞれの国の留学生の意見を聞くと、いいディス
カッションになります。小説・詩に興味があれば日本語演習3がおすすめです。

JAPANESE LANGUAGE AND JAPANESE CULTURE is a class international students
can take regardless of our Japanese language abilities, where we learn about different aspects
of Japanese culture. What I really liked about this class, is that we got the chance to experience
different parts of Japanese culture, where we had a Japanese tea ceremony in class, tried traditional
Japanese dancing, and made our own origami. We also got the chance to do research about a part
of Japanese culture we found especially interesting.



けいらいがくぶ
経営学部
マイヤ アウネスさん



りゅうがくせい 留学生へのメッセージ



こくさい かちょう はいぞく ねんめ こあくつ りっきょうだいがくしよくいん
国際センター課長で、配属3年目の小坏です。立教大学職員にはジョブ・ローテーションがあり
ます。私は十数年の間を置き、国際センターには2度目の配属となります。新たに国際センターで
勤務したことで、昔、私が窓口対応していた本学卒業の元・留学生に海外や日本で再会すること
が多々あります。海外では中国の清華大学や山西大学、日本でも母校の立教大学や明治大学で、
元・留学生が大学教授として活躍しています。外国政府要人や在日大使館員として、また民間企業
でも元・留学生が活躍しています。十数年先、夢を実現した皆さんと再会するためにも、皆さんが
充実した大学生活が送れるよう、国際センターの一員として努力したく思います。



こくさい かちょう こあくつまるる
国際センター課長 小坏 守



立教大学 日本語教育センター
＜池袋キャンパス＞マキムホール1階国際センター内
＜新座キャンパス＞7号館2階国際センター内
〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1
TEL : 03-3985-4202 FAX : 03-3985-2826 e-mail : nihongo@rikkyo.ac.jp
https://cjle.rikkyo.ac.jp/